

<平成 19 年度活動方針>

- 新発展活動の発足と充実
- 住民福祉と厚生を増進
- 福祉団体との交流と連携
- 住民健康づくりの増進
- 社会福祉に関する広報宣伝
- 組織役割の明確化



第 29 号

発行者 湘北地区社会福祉協議会
 会長 青木 有俱

湘北地区 (平成 19 年 7 月 1 日現在)
 世帯数 9,942 世帯
 人口 25,227 人
 発行部数 8,500

地域福祉の新しい一歩を
 踏み出しましょう

湘北地区社会福祉協議会
 会長 青木 有俱



新年度のスタートにあたり、今年度の特別等を御紹介し、御挨拶と致します。

湘北の活動は大きく分けると地区全体の取組み、ボランティアセンターの活動、それぞれの地域での地域福祉活動という三つの分野があります。地区全体では公民館祭り参加・健康講座・新しい地域福祉課題への取組み・広報活動の四つを基本にしています。

高齢化、少子化が進む中で、地域福祉に求められる役割も大きくなっています。湘北地区ではそれを積極的に受止め、昨年度から地域福祉のあり方を模索する懇談会で検討し、今年度はその中から地域に相応しい課題を幾つか選び、活動をスタートさせることになりました。

新たな地域福祉課題としては、福祉マップの作成、社協としてのホームページの立上げ、ボランティアセンターでのふれあいホットライン活動、ボランティア入門講座の開催、等があります。広報活動では全戸配布の広報紙を年二回発行します。また、今年度からみずき地区が湘北に加わり、一緒に

活動することになりました。新しいメンバーも加え、皆様の一層の御参加で今年度の取組みを大いに進め、湘北地区がさらに住み良い地域になることを願っております。

今日は！みずきです。

みずき自治会副会長
 春日 勇

駒寄川を中心に東は左岸用水、西は相模線までの調整区域の土地を区画整理で形成した町で、発足一年三ヶ月の自治会は現在約 320 世帯の会員で活動を行っています。三十代の世帯が圧倒的に多いこの町ですが、地域活動への関心は高く、防犯パトロールも始まり、皆さんでバーベキューをしたりして、親交が深まっています。この交流の特徴は御主人同士の繋がりの強さです。1〜4丁目までそれぞれの地域で特徴がありますが、この様にお互いの関わりを深めつつある、将来の大きな可能性を秘めた町が「みずき」です。

百歳万歳!!

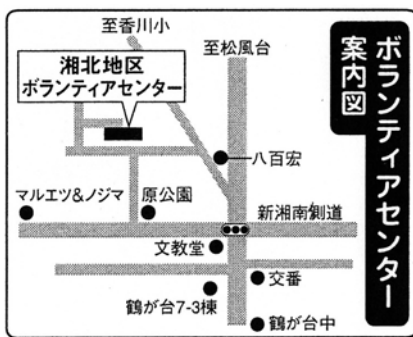
湘北地区の「みずき」2丁目に在住されている川島ツルさんは明

治 35 年 7 月 25 日生まれで、今年、105 歳を迎えられ、お元気なのは吃驚しました。お孫さんの一比古さんと御一緒に生活していらつしやるのですが、耳が少し遠いだけだそうです。民生委員の岡本イネさんの領域なので岡本さんに紹介して頂き、二人で訪問して参りました。玄関で誰も居ないと思いきしたら窓から見えるお部屋にツルさんが座って居られ、私達に気がつきましたら「自分は耳が遠いから別の部屋におばあさんが居ますよ」と指差すのです。顔色は好いしお元気そうで、寝ていませんからとても 105 歳とは思えません。食べ物はお刺身が大好き、TV のお好みは歌番組で、のど自慢がお好きのようです。洋服も自分で脱いだり着たりするようで、驚くことばかりでした。以上はお孫さんの一比古さんから伺ってまとめました。明治、大正、昭和、平成と四時代を過して来られた方なので、9 月 1 日にケーブル TV にインタビュー出演されたり、茅ヶ崎広報紙で紹介されたり、市長さんが毎年訪問されるそうです。いつまでもお元気で長生きして下さい。

香川 杏澤・記

ボランティアセンターってどんな所?

高齢者の暮らしを身近で支える所、それはボランティアセンター



電話 27-2030
 月、木 午前 10 時-12 時

です。現在、茅ヶ崎市内では三ヶ所の地区で住民同士の助け合い活動を行っています。湘北地区ボランティアセンターはその一つです。既に四年が経過し、活動内容も定着して来ました。生活支援活動では掃除や洗濯、買物代行、草取り、低木の剪定、水道パッキンや電球の交換、ゴミ出し代行、家具の移動、粗大ゴミの運び出し等です。また、高齢者の話し相手として敬愛訪問活動をしています。今年から新たに「安全確認活動」をします。これは主に一人暮らしの方で、緊急通報システムを御利用になっている方に定期的に電話をかけ、安心して頂く活動です。湘北地区の高齢化率も鰻上りに高くなっている現在、やはり地域の人の支え合いが大切になります。ちよつと困った時、手を貸して欲しい時、気軽にボランティアセンターに御連絡、御相談下さい。支え合いのネットワークが広がりますよ。

有元 佳子・記

ボランティア入門講座 のお知らせ

ボランティア活動を希望されていても具体的にどんなものがあるのか、「地域で研修をする場があれば」という声を元に、今回、湘北地区で初めてボランティア入門講座が左記の日程で四回開催されます。奮って御参加下さい。

(1)十一月十日(土)

オリエンテーション。市社協、地区社協とは。

講座「ボランティア活動とは。」

講師 牧岡英夫先生

(2)十一月十七日(土)

体験学習(車椅子、アイマス、シニア体験、他)

(3)十一月二十四日(土)

地域活動の紹介

(4)十二月八日(土)

研修のまとめ 牧岡先生
四回受講の方に終了後、修了証書授与。

何れも十時から十二時まで香川公民館にて(ただし十一月十七日は九時四十五分から十二時一五分まで)

主催 茅ヶ崎市社会福祉協議会、湘北地区社会福祉協議会、香川公民館

お申込み ボランティアセンター
[Tel] (27) - 2030]

定員 先着順三十名様

甘沼 高木・記

ほほえみサロン つるいち社協

毎月 第二、第四水曜日。
集会所にて十時—十四時。
六月よりスタートしました。
地区社協の御協力で市社協より助成金の交付を受けて備品等購入しました。

飾り付けしたサロンはとても明るく素敵に早変わり・・・。

食べ物の持ち込み自由(禁酒・禁煙)、お茶(無料)、コーヒー、紅茶(有料)。おしゃべりに花を咲かせたり、昼食を御一緒にしたり、また、趣味の交流など、地域の皆様と楽しく集える「ほほえみサロン」として愛されればと思っております。

お気軽にお茶を飲みに来ませんか。



ホットサロン 松風台社協

毎月第二、第四水曜日、午後一時—三時、松風台自治会館で開催しています。お客様は勿論のこと、地域の皆様やスタッフに支えられて三年目を迎えることが出来ました。お客様ともすっかり顔馴染みになり、毎回楽しく開いています。お一人で、御夫婦で、グループで利用して頂き、最近満員御礼になり、お待たせすることもありますが、美味しいコーヒーとスタッフの笑顔で許して頂いています。

町の喫茶店とはほど遠い、地域の中の手作りサロンですが、住み慣れた地域で誰かと会えてお喋りが出来る場所でありたいと思っております。

すこやかサロン 鶴が台評議員会

四月、七月、十二月、二月の年四回、集会所の大会議室で開催しております。

最近の内容は「花見のつどい」(額縁作り、風船突きゲーム、甘酒とお茶菓子)、「七夕のつどい」(保育園児との紙風船や折り紙での交流、西瓜とお茶菓子)、「歳忘れのつどい」(「振込め詐欺に騙されないための講演」、漢字テストで頭の体操、はずれ無しのビンゴゲーム、お弁当とお茶菓子)。

「初春のつどい」(お雛様作り、豆まき、漢字テストで頭の体操、お茶菓子)でした。十二月は十時半から二時半まで、他は午後一時から三時までです。「歳忘れのつどい」のみお弁当代五百円を頂きますが、他は無料です。
懐かしい歌を集めた手作りの歌集を手に皆で歌うこと、簡単な体操で身体を解すことやお喋りタイムは毎回共通です。

サロンへのお誘いは今までの参加者と民生委員に分かる独居の高齢者への手紙、団地内掲示板のポスター、月二回発行される「自治会だより」での呼びかけで行っております。参加人数は三十名から五十名です。



2007.07.05

お知らせ

公民館まつり

第十九回香川公民館まつりが

十一月二日(金)から開催されます。湘北社協は三日にバザーで味噌おでん等を販売します。

健康づくり講座

十二月四日(火) 十三時半から十五時まで香川公民館講義室、保育室にて。

「アトピー性皮膚炎の予防とケア」について。

講師 掛水夏恵先生(市立病院 皮膚科)。

転倒予防教室

毎月一回、第二金曜日に香川公民館で午前十時—十二時に開きます。次回は十月十二日です。予約は不要、無料です。奮って御参加下さい。

ホームページの紹介

湘北社協でも活動の周知や連絡等、種々の目的のためにホームページを開設することになりました。現在、十月後半のお披露目を目指して準備中です。

編集スタッフ

- 井波忠夫 (甘沼)
- 吉田正一 (松風台)
- 稲田登喜男 (甘沼)
- 小笠原幸四郎 (香川)
- 沓澤幸子 (香川)
- 土井逸子 (ラトウ)
- 古郡祐子 (鶴が台)